



第371号 平成21年6月1日

発行所 京都市学校医会

京都市中京区間之町通竹屋町下ル

楠町601-1 こどもみらい館 2階

T E L (075) 256-0351

F A X (075) 241-3568

発行人 長 村 吉 朗

第60回 指定都市学校保健協議会に参加して

会 長 長 村 吉 朗

5月10日千葉市において、第60回指定都市学校保健協議会が千葉市学校保健会及び千葉市教育委員会の主催により幕張メッセ国際会議場で開催され、学校医会より私と奥村・平位両副会長、林専務理事、竹内常任理事の5名と星谷耳鼻科医会理事、佐野眼科学校医会副会長の合計7名が京都より参加いたしました。私は全体協議及び記念講演と4分科会「地域保健」の概要につき報告をいたします。その他の分科会の内容や記念講演の詳細につきましては他の記事をお読みください。

協議会に先立つ9日には千葉市医師会主催の研修会が開催され、各科研修会の後、国立病院機構相模原病院臨床研究センター アレルギー性疾患研究部部长 海老沢元宏先生による「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドラインの解説（主に食物アレルギーについて）」では、「食物アレルギーの診療の手引き2008」が紹介されました。この手引きは食物アレルギー研究会 (<http://foodallergy.jp/>)等のホームページよりダウンロード出来ます。そして、食物アレルギーに対する食物負荷試験の重要性とIgE検査のみによる判断の不確実性につき説明がなされ、昨年に日本学校保健会より発行されましたアレルギー疾患生活指導管理表への食物負荷を実施した正確な記載の必要性が話されました。京都市におきましては、食物負荷試験を積極的に実施している医療機関は3年前の京都府医師会乳幼児保健委員

会の調査では皆無であり今後再度の調査が必要と思われました。引き続き、海老澤先生と日本学校保健会 専務理事 内藤昭三 先生による「アレルギーガイドラインぜんたいについての質疑応答」が行われましたが、その中ではいろいろな批判があり京都でもいまだ導入に躊躇しているアレルギー疾患生活指導管理表に関するQ&Aが日本学校保健会よりもなく発表される旨の報告がありました。

翌10日に開催されました協議会は、以前の十四大指定都市学校保健協議会から改名され指定都市学校保健協議会となったもので、昨年の新潟市に続き今年は岡山市が参加が認められ、札幌、仙台、新潟、さいたま、千葉、川崎、横浜、静岡、浜松、名古屋、京都、大阪、堺、神戸、岡山、広島、北九州、福岡の18政令指定都市が加盟都市となります。来年にはさらに相模原市、1年おいた平成24年熊本市の参加が予定されていますので、20都市にふくれあがる事となります。なお、来年度の開催都市は大阪市で5月16日と決定されました。その翌年の平成23年には13年ぶりに京都市での開催が内定されました。

記念講演はスポーツジャーナリスト 小谷実可子氏による「私とシンクロ ー スポーツをを通じての出会い、そして・・・」で、シンクロに対する演者の熱い思いをさらに熱く述べられました。その中でも印象的だったのは、小谷氏の長い競技生活の中でもたった2回だけ水と一体になった感じのした時

があり、その快感が忘れられないと話されたことで、一途に目標に打ち込んだものにしか分からないものなのだろうな・・・、僕などには絶対分からない経験なんだろうな・・・との思いを持ちました。

午後からの課題協議では、ここ数年行われてきました紙上提言と言いながら出席した演者からの発言を求めるといふ変則的な発表形式を改め、全員の口頭提言に変更されました。そのため、これまでの8演題から7演題に変更されましたが、3演題ずつ区切りを入れ、他の分科会と時間を合わせ、最後の1演題は開催都市の千葉市が受け持つという誠に上手い運営と感じました。私が出席した第4分科会では、以下の報告が行われました。広島市歯科医師会 公衆衛生部委員 小松大造氏「学校検診で見えてくる児童虐待、学校歯科医の役割ーデンタル・ネグレクトー」。大阪市野田小学校 校長 大平静男氏「地

域との連携ですすめる歯・口の健康づくり～福島区学校保健協議会での取り組み～」。京都市立衣笠小学校 養護教諭 加藤京子氏、教諭 中村昌子氏「元気に活動して健康な体をつくる子ども ～家庭・地域社会との連携を通して～」。福岡市立百道中学校 学校薬剤師 福岡英樹氏「福岡市薬剤師会の行政と連携した喫煙・飲酒・薬物乱用防止活動」。静岡県立清水駒超小学校 養護教諭 戸塚恵美子氏「かけがえのない健康をめざして～つなげるつながる(小中・家庭・地域)健康教育～」。札幌市立旭小学校 教頭 吉田信興氏「健康フォーラム 2Days～子どもと保護者の意識を高める～」。千葉市立源小学校 学校栄養職員 日暮まり子氏「学校給食を活用し、地域に根ざした食育の推進」。

なお、これらの資料は学校医会事務局に御座いますので必要な先生方は遠慮なくご連絡下さい。

新 常 任 理 事 挨 拶



杉 本 英 造

(西京高等学校)

中京西部：西大路太子道で、内科・神経内科を標榜しています。開業は父の代から数え50周年を迎えますが、小児科の看板をおろした矢先の平成15年西京高校の学校医に就任。摂食障害・リストカット等、未知の世界に戸惑う私への救いの手は精神衛生研究会でした。昭和53年から京都大学の青木健次先生を講師に迎え、心の問題をテーマに抄読会を毎月開催しておられます。月1回、高機能自閉症や心理学をテーマにした書物を先生の解説とともに読む2時間は新鮮でした。平成18年、学んだ知識を還元すべく、平位先生を中心に学習障害・高機能自閉症で悩む児

童生徒・保護者・学校関係者に医学的見地から助言する「心の相談事業・ワンポイント相談」を立ちあげられ、相談員の一人に加えていただきました。諸先輩方のご指導のもと「研修医」をしている私が、今回学校医会常任理事に就任。さらに4月から花園大学・児童福祉学科で教鞭をとり、認知症や脳卒中等、高齢者を対象にしていた身からは新規事業に参入したような状態です。

50歳台からの旅立ち・再出発と自らを鼓舞し、学校医会の発展に少しでもお役に立てるよう努力する所存です。よろしく願い申し上げます。

追記) 精神衛生研究会の抄読会は毎月第2木曜日、ワンポイント相談は毎月第4木曜日、こどもみらい館・学校医会事務局内

新任校医挨拶



松本清子

(藤ノ森小学校)

この度、故中川郁三先生の後を継ぎ、藤ノ森小学校の校医に平成20年9月1日より就任させていただきました。宜しく願い申し上げます。

檜垣正

(祥栄小学校)

この度、京都市立祥栄小学校の校医をさせて頂くことになりました。

これまで勤務医として内科一般に携わっておりましたが、本年4月から開業致しました。学校保健や小児医療について、まだまだ不勉強で経験不足ではありますが、地域の児童の健康を管理し、学校医として職務を果たせるように努力していきたいと思っております。

今後ともご指導の程よろしくお願い申し上げます。



草場昭彦

(近衛中学校)

この度、京都市立近衛中学校の校医をさせていただくことになりました草場内科医院の草場です。26年間勤務しておりました社会保険京都病院を定年退職後、平成15年6月より左京区で内科医院を開業い

たしました。以前から子供の教育等については関心がなかったわけではないのですが、校医の仕事を通じ、現場の一端に触れることの出来る機会を与えていただきましたことを大変有難く思っております。子供さんとご父兄、先生方のお役に立てるよう、もうひと頑張りしたいとは考えてはおりますが、なにせ「六十七の手習い」ですから何もわかりませんし、いつまで出来るかわかりませんが、諸先生方にご指導ご鞭撻を賜り、何とかやっていきたいと考えておりますので何卒よろしくお願い申し上げます。



赤城格

(鏡山小学校)

今年度から鏡山小学校校医となりました赤城と申します。一昨年まで山科の音羽病院におりまして昨年父のあとを継いで開業しました。循環器が専門ですが、昨年より小児科にも力をいれています。家内が耳鼻科医と一緒に開業していることもあり子どもの受診もかなり多くなっています。小児科はまだ未熟ですがこれからも精進してしっかり対応していこうと考えています。このあたりの経験が学校医として何かの役に立てれば本当に幸せだと考えています。少子化が問題となつてから久しいですが、校医として少しでも地域の子供達の健康に役に立てればと思っています。校医としてはまだ1年生、学校関係者含めまして多くの方々のお力添えを頂きながら体力の続く限り努めていく所存です。これからもどうかよろしくお願い申し上げます。



岩田 征良

(梅津小学校)

内科・小児科で開業して23年になります。このたび梅津小学校の校医をさせていただくことになりました。梅津地区は3年ごとに校医の交代があり本来なら4度目ぐらいになるはずでありましたが、個人的な理由もありこの間1度だけ梅津小学校の校医を勤めたことがあります。4月上旬、校長先生と養護の先生にお会いしました。ご両人とも新しく赴任されてきたばかりでわからないこともおありの様子でしたが、連絡を密にして学校の行事に協力していこうと思います。今年度の身体検査がすでにはじまっており、小学校にいきますと、校門が施錠されインターフォンにむかって用件を言ってあげてもらいました。安全管理の時代の流れにいささか驚いたしいです。地区医師会の行事等で会う校医の先輩にいろいろ教ををこい、学校医会の講演会等にも参加し児童や先生方の健康管理にすこしでもお役に立ちたいと思っています。どうかよろしく願いいたします。



藤井 逸人

(周山中学校)

この4月の京北病院への異動に伴い、周山中学校の学校医をさせて頂く事になりました。自然豊かな京北は故郷である美山町の隣町として何かと親しみを感じる一方、赴任後は僻地での地域医療がさまざまな厳しい問題を抱えていることもあらためて痛感

しています。

先日初めて同校に行って1年生の健診をしてきたのですが、私の頃と比べて実に礼儀正しいことに正直驚きました。今後、学校医としての責務を果たせるよう、関係の皆様のお力をお借りしながら精一杯勤めてまいりたいと思いますので宜しくお願いいたします。



天満 真二

(嵐山東小学校)

この4月から嵐山東小学校の校医を務めさせていただくことになりました。平成19年の9月から阪急上桂駅のすぐ近くで、小児科を開業しております。

自宅が嵐山東小学校の校区内にあり、親しみのある学校の校医になることができ、嬉しく思っております。感染症の対応、ワクチン接種の徹底、運動や栄養の知識啓蒙と実践、職員の方々の相談などを通じて、児童並びに教職員の方々の健康増進に少しでも役立つよう努力いたします。

つきましては長村会長をはじめ諸先生方のご指導のほど、よろしく願いいたします。

内田 亮

(西陵中学校)

平成19年6月より父親から医院を継承しております。この4月から西陵中学校の校医をさせていただく事になりました。

早速健康診断へ行ってきましたが、勝手に年が近いと思っていた生徒達がとても幼く、また服装や髪型が“今風”であり、やはり中学卒業20数年の生徒

はただの“気持ちだけ若いおっさん”でした。

これから学校医として少しでも学校や生徒達の役に立てよう努力いたしますので、どうか先輩先生方ご指導をお願いいたします。



木村文昭

(神川中学校)

伏見区久我にて開業しております木村と申します。この平成21年4月より京都市立神川中学校の校医をさせていただくこととなりました。神川中学校は私の母校でもあります。卒業以来20年以上経ちくぐった校門の向こうは時間の経過とともに大きく変貌しておりましたが、保健室の場所はそのままで昔を思い出しました。早速の健診でしたが、健診前の打ち合わせでは以前より校医（本校は生徒数が多いいわゆるマンモス校で、二人校医制です）として活躍さ

れている小川一也先生にいろいろ心配りをいただき、校医として右も左もわからない新参者にとってありがたいことでありました。今後、小川先生を含めました学校医会の先生方あるいは職員の方々、学校職員の皆様にはご迷惑をおかけすることになるかと思いますが、ご指導、ご鞭撻をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。



京都府医師会指定学校医制度 単位取得講演会・研修会のお知らせ

第2回 京滋HIVカンファレンス講演会

開催日 平成21年7月4日（土）午後3時～5時

会場 京都リサーチパーク 西地区4号館ルーム1

(下京区中堂寺粟田町93 JR丹波口駅西へ TEL 322-7888)

演題 1 「若者の性的指向と健康問題」

講師 関西看護医療大学看護学科 講師 日高 庸晴 氏

2 「多様なヒューマン・セクシャリティの基礎理解を深める」

講師 大阪府立大学人間社会学部 准教授 山中 京子 氏

中国学校医事情（その2、学校医事情）

会長 長村吉朗

3月19日（木）～22日（日）の間、私と奥村副会長、林専務理事、井本常任理事、酒井元会長とともに中華人民共和国浙江省杭州市に行ってきましたが、前回は観光事情を述べました。今回は学校医事情に関し述べたいと思います。

まず、今回の旅行の主目的である青少年危機対策に直結する学校医に関してですが、結論から言いますと中国にも学校医は存在します。というより、私たち日本の学校医より遙かに多くの仕事をしていることにびっくりしました。欧米には学校医という存在はありません。しかしながら、アジアの多くの国々に学校医の制度があると言うことは以前から知っていました。渡航前に集めた情報でも中国の学校に学校医がいて、学校で生徒に対して治療や投薬を行っていると言うことはわかっていました。しかし多くの学校に医師を配置することは困難だろうから、本当の医師ではなく衛生兵のような存在ではないかと考えていました。しかしながら現地で行くつかの学校や機関を訪れ話を聞く中で、医師の資格を持った学校医がそれぞれの学校に存在し、その数も600人の生徒に対し1名の学校医が配置されることとなっています。そして事前の情報通り、学校での投薬等も行われていることもわかりました。そして驚くことに高等学校や大学の多くは全寮制であり、それに対し学校医も交代で直直をし、24時間体制で生徒に



対応していることを知り愕然としました。夜通し眠れないことはないのかとの質問に、生徒が寮に戻る9時以降は学校医室（現地では校医室と呼び、通訳も「こういしつ」と言うため、最初は「こういしつ」を見に行きますか？と言われて、そんな趣味はないのにと少し戸惑いました）も暇になるのでそのようなことはないと言っていました。このような中国の学校医に、学校医会が何か指導するなどおこがましいと密かに反省しました。私が学校医として受け持ちの学校にいる時間は、多分10時間程度しかないと思います。多くの先生方でも30時間を超える学校医は、ほとんどおられないのではないのでしょうか。中国の学校医の1日分か、せいぜい4日分にしかありません。また各学校には心理学を担当する先生も存在し、子どもたちの心の問題に対応しています。た





だ全寮制の場合不登校はどうなるのかと思い聞いたところ、そのような問題はほとんどなく、社会人になってから就職をしないケースや閉じこもりが発生しているとの答えでした。なぜなら高校では目の前の勉強に忙しく、そんな暇はないとのことでした。本当でしょうか……。これだけ多くの学校医を確保するにはいったいどれだけの医師数が必要なのか気がなりましたが、答えは聞けませんでした。中国では医者は専門ごとの資格を持っているそうですが、多くの学校医は内科の資格を持つ医者とのことで、向こうからはあなた方は一般医かとの質問を非常によく受けました。中国では一般医と言う資格がありその資格を取るのが難しいようで、そうだと答えると尊敬されたように感じました。学校医の報酬は年俸200万円(元でなく日本円です)くらいで病院勤務の医者との給与の差はないとのことでしたが、病院勤務の方が希望者が多くなかなかないとのことでした(なぜ病院勤務が人気なのかは、その4、医療事情で説明します。それまでお考えください)。医者の年俸200万円は一般労働者の年俸が40万円と

比べると、かなり多いことになります。校医室はいずれも机とストレッチャーが1つあるだけで床や壁はタイル張りのような造りで、日本のような保健室登校なんてことは考えられもしない造りとなっています。健康診断は年に2回、採血も行われ、視力検査は年4回行われるとのことでした。心理学担当者による相談も行われ、電話相談を行うためのホットラインも青少年危機対策の中で教師によるボランティアにより運営されているとのことでした。この仕組みはかなり以前より動いていて、何年もの間相談を受けている生徒もいるとのことでした。学校医を含め生徒の健康管理に対する配慮は日本以上のものがあると思われました。これらの情報の多くは夜に4名の学校医を交え食事をした際に聞いたものですが、向こうは日本の学校医の報酬につき非常に興味があったようでした。ここまで学校医につき述べましたが、次回は学校事情につき報告します。



第2回 常任理事会

平成21年6月6日
於 事務局

出席者 長村会長、奥村・平副会長、林専務理事、
藤田・竹内・福持・井本・大久保・杉本各
常任理事、佐野眼科学校医会副会長、星谷・
鈴木各耳鼻咽喉科専門医会理事

・会長挨拶

<報告事項>

1. 指定都市学校保健協議会 5/10
今月号、来月号参照
2. 精神衛生研究会 5/14 10名参加
3. 京都市学校保健会第1回常務委員会 5/26
6/16 学校保健会理事会、10/6 学校保健協議
会、の開催決定
4. ワンポイント相談 5/28 LDの小6の男子
5. 第1回金閣小学校季節性インフルエンザ対策委
員会 6/3 学校、校医の対応
6. その他 Ⅲ期MR集団接種の注射器は1mlツベ
ルクリン用注射器を希望

<協議事項>

1. 役員人事について
2. 京都市学校保健会役員人事について
3. 今後の学校統合等について
4. 新型インフルエンザについて
5. 季節性インフルエンザの校内流行について
校医の坂田先生を招いて情況説明、問題点の洗
い出し
6. 学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）につ
いて 校医の指示にあった生徒について指導表
を利用

7. ツベルクリン反応検査出務者について
8. 市教委との懇談会での協議内容について
9. 校園長会との懇談会での協議内容について
10. 養護教育研究会との懇談会での協議内容に
ついて

- ※
- ①MRⅡ期接種の向上のための方策
 - ②水泳記録会の日程
 - ③校医と学校(校長、養護教諭)とのホット
ライン
 - ④Ⅲ期MRワクチン個別接種の学校による
接種率に大差

11. 会誌について
12. 近畿学校保健連絡協議会について 7/16(木)
大阪にて 長村、奥村出席
13. その他 特別支援教育ハンドブック(京都教育
大発行)の校医への提供

<関連学会・各種協議>

1. 幼児保健検討委員会 6/8 2:00pm
こどもみらい館 長村、林、竹内出席
2. 精神衛生研究会 6/11
3. 京都市立学校結核対策委員会準備委員会
6/11 大久保出席
4. 色覚相談 6/16 6/30
5. 心臓相談 6/17
6. 京都市学校保健会理事会・評議員会 6/16
7. 三師会 6/20 6:00pm 京都ホテルオークラ
8. ワンポイント相談 6/25
9. 第9回「こどもの心とからだ」教育講演会
6/27 2:00pm こどもみらい館
10. 市教委との懇談会 6/27 5:00pm
建仁寺祇園丸山
11. 第3回常任理事会 7/4 2:00 pm